



# あなんカルチャー

## ■ 劇団四季ファミリーミュージカル「むかしむかしゾウがきた」

とある国の殿さまに唐の国からおくられたのは…。大きなからだのゾウ“九郎衛門”がわたしたちに教えてくれる「優しい心」や「勇気」。あたたかなストーリーをお楽しみください。

日時 11月21日(土) 18:00開演予定  
場所 コスモホール(情報文化センター)  
入場料 【全席指定】  
S席 4,500円、A席 4,000円  
車いす席 4,000円、補助席 3,000円  
※当日券は500円増し(前売り券完売の場合は当日券は販売しません)  
※3歳未満の方の入場はご遠慮ください。  
託児所を開設しますので、ご希望の方は11月8日(日)までに情報文化センターにお申し込みください。

チケット販売場所 情報文化センター  
問い合わせは 情報文化センター(☎44-5000)へ



(撮影：阿部章仁さん)

## ■ 「秋川雅史コンサート」チケット発売！～聴いてよく分かるクラシック～

楽しくて、ちょっと勉強になる  
《誰かに自慢したくなる》コンサート!!  
日時 2月28日(日) 15:00開演(14:30開場)  
場所 夢ホール(文化会館)  
入場料 【全席指定】3,500円(当日は500円増し)  
チケット発売開始日 12月5日(土)  
チケット販売場所 文化会館、アピカ、フジグラン阿南、平惣(阿南センター店・羽ノ浦国道店・小松島バイパス店・徳島店)、小松島市ミリカホール  
問い合わせは 文化会館(☎21-0808)へ

## ■ 「タンゴ・ロマンス」南米のパリ、ブエノスアイレスより来日！



情熱のリズムと哀愁の調べ！  
そしてエレガントなダンスシーン…。  
モダンでダイナミックな演奏・ロマンチックで華麗なダンスが一体となって織りなすコンサートをお楽しみください。

日時 11月26日(木) 18:30開演(18:00開場)  
場所 夢ホール(文化会館)  
入場料 全席自由 4,000円(団体割引あります)  
販売場所 文化会館、市民会館、情報文化センター、平惣書店、フジグラン阿南、アピカ  
問い合わせは 文化会館(☎21-0808)へ

## 阿南市の文化財

阿南市文化財保護審議会  
会長 湯浅良幸

### 肥後守

「肥後守」とはと質問すると聞いて肥後国の国主と返事が返ってくる。正解である。しかし、満点ではない。  
「肥後守」は折り畳み式のナイフである。  
「広辞苑」には、「ひごのーかみ小刀の一種。折込で柄も鉄製。肥後守と銘を入れたナイフ」とある。しかし、そこには肥後国の国主(長官)としての「肥後守」の記述はない。  
昭和十年代、「肥後守」は男児の必需品だった。いつもポケットにし



のばせていた。鉛筆削りが主目的だが、男児にとつては遊び道具として欠かせないものだった。竹や木を切つて自分の玩具を作った。親からは小遣いをもらえないため、玩具は自分で作るしかなかった。  
私もパチンコ(八の字の形をした二股の小枝の先にゴムひもをくくり付けて小石を飛ばしてスズメなどの小鳥を打ち倒した)、他にも水鉄砲、チャンバラ用の刀などを作った。  
銘は必ず「肥後守」とあった。そのためこのナイフを「肥後守」と言った。  
男児は肥後守が肥後国の長官であることを知らなくても、ナイフが肥後守であることは知っていた。

### 受領名

刀鍛冶(刀工)は受領名(国司の守・介)を名乗る者が多かった。備前守・美作守・相模介などの国名が多く、肥後守もその一つである。  
名乗るためには所定の礼金を支払い、一定の手続きを経て免許された。文楽では「越後少掾」「丹波大掾」など「掾」を名乗る者が多かった。掾は守、介に次ぐ国司の三等官である。ちなみに、四等官は目である。

一方、地方の名のある神社の神職に「守」を名乗る者が多かった。近江守・肥前守・常陸介等々。しかし、一般の人でこれらを不思議に思うものはいなかった。

これら神職の名乗っている受領名は神祇伯だった京都の吉田家から授与された。これらの官位を「吉田官位」という。吉田家の大きな収入源であった。今の家元制度と似ている。一定のお金を払い吉田家が審査して和泉守・土佐守・三河介などの受領名を授けた。そのため神職も公然と守・介などを名乗れた。  
もっとも、この官位は神職用のもので、朝廷の出す官位とは別物だった。  
朝廷の出す官位・叙位は従五位下以上は殿上人として認められるもので御所清涼殿への昇殿が許された。もっとも、左大史(右大史)、大外記(大内記)、六位蔵人は正六位だが職務上昇殿が許された。  
「吉田官位」で従五位下、ナントカノカミはワンサとおった。「吉田官位」では従二位まで昇れた。しかし、「従二位」をもらっていても、朝廷へ行くと「正六位」として扱われた。



肥後守

## 青少年のための科学の祭典 徳島大会(無料)

阿南市をはじめ、県内の学校や企業、大学などから、科学体験や工作ができるブースが多数出展されます。子供から大人まで科学を楽しめる催しです。

日時 11月28日(土)、29日(日) 午前10時～午後4時  
出展される主なブース  
スーパーボールを作ろう、発泡スチロールの飛行機を飛ばそう、回して楽しいSAKUSIゴマ、かさ袋ロケット、気体燃料ロケットを作つて飛ばそう、冬の星座(ブラネタリウム)など、約30ブース※くわしくは、学校を通じて配布されるチラシをご覧ください。



ホームページ <http://www.ananscience.jp/science/>

## 科学の祭典記念講演会(無料)

科学の祭典の開催を記念して、科学講演会を行います。

### ○虫を楽しもう

昆虫について、楽しいお話をしていただきます。講演会に参加した小学生以下のお子さんには、もれなくカブトムシの幼虫をプレゼントします。

日時 11月28日(土) 午前10時30分～11時30分  
講師 いきものふれあいの里 センター長 大原賢二さん

### ○世界の金星探査と日本の挑戦

宇宙航空研究開発機構(JAXA)より、金星探査機「あかつき」のプロジェクトマネージャーである中村先生を迎え、金星探査についてお話をさせていただきます。終了後、講演会参加者を対象に、組み立て式の天体望遠鏡が当たるビンゴゲームを実施します。

日時 11月28日(土) 午後1時30分～3時  
講師 JAXA宇宙科学研究所太陽系科学研究系 教授 中村正人さん  
参加方法 いずれの講演会も、開始時間までに科学センター2階の会場までお越しください。

問い合わせは 科学センター  
(☎42-1600)へ  
11月の休館日  
2日(月)、9日(月)、16日(月)、24日(火)、30日(月)